

・新型コロナウイルス感染症へのこれまでの対応・活動実績

1 セントケア宮城株式会社・セントケア訪問看護ステーション岩出山の報告：榎正和様から
当訪問看護事業所では下記のようなことを検討し、備えを行っている。

- 1) 大崎市内の各訪問看護ステーションのスタッフや利用者に新型コロナウイルスが発生した場合（対応不可や休業時）を想定し、関連事業所の各所長と連絡を取り、現利用者の選別および継続した訪問看護の必要性のある利用者の洗い出しを行う。
 - 2) 対象となる利用者の居住エリアと各ステーションにおける訪問エリアと応援受け入れ態勢可否の確認をする。
 - 3) 聴き取りした対象市内訪問看護ステーションの状況について明記した一覧表の作成。
 - 4) 利用者に対して、事前もしくは必要時に使用できる共通同意書の作成。
 - 5) 各ステーション間での共有のほか、医師会や自治体への周知を行なう。
- ➡ 大崎市医師会会長より、対応策について了承と連携維持・協力強化の言葉を頂いた。

〈榎 正和氏〉：認定看護管理者

令和元年度宮城県訪問看護ステーション連絡協議会地区長（県北西地区）、
大崎市内訪問看護ステーション管理者懇談会会員